

# 決算 平成27年度 審議



過去の決算情報も町公式ホームページから見られます



「健康長寿埼玉モデル事業」に寄居町も参加しています

こんなにありました!

決算審議で **135項目**

今回の決算審議では、27年度に行われた事業に対して、支出された経費の内容やどんな成果を上げ、どう活かされたのか、多くの質疑がありました。質疑数は昨年より多い135項目。質問議員は延べ64人。特別会計、事業会計でも多くの質疑があり、それらを「議会の視点」として掲載しています。

# どう活かされた? 私たちのお金

## 特別会計・事業会計

※金額の単位は100万円未満切捨てです。

### 国民健康保険特別会計

ポイント 医療費は1.0%増(調剤費9.3%増が要因)  
特定健康診査受診率は上昇し、34.8%に

歳入 51億100万円  
歳出 49億8500万円

議会の視点 短期保険証等の件数、特定健康診査の受診率、人間ドック・脳ドックの受診料(3万5000円)助成

**私はこう考える 反対討論**  
大澤 博議員  
国保負担の大きい生活困窮者へ配慮を  
生活保護を受給する高齢者も増え続けています。住民の命と健康を守る公的医療保険が住民の生活に追い討ちをかけ、医療を奪うことがあつてはなりません。

**私はこう考える 賛成討論**  
吉澤康広議員  
実質黒字決算を達成 財政健全化を評価  
厳しい財政運営の中、5年連続の実質黒字決算を達成しました。国保財政の健全化に対する取り組みを評価し、さらなる執行の努力をお願いします。



健康長寿は日々の運動から(ラジオ体操教室)

### 後期高齢者医療特別会計

ポイント 被保険者は対前年度99人増で4697人に  
1人あたり医療費は、年間83万4984円

歳入 3億2400万円  
歳出 3億2100万円

議会の視点 保険料の額

**私はこう考える 反対討論**  
大澤 博議員  
高齢者を差別する医療制度の廃止を  
医療という人間の命にかかわる問題で高齢者を差別する後期高齢者制度を廃止し、以前の老人医療保険制度に戻すべきです。

**私はこう考える 賛成討論**  
鈴木詠子議員  
増加する高齢者に対応できない対応を  
1人当たりの医療費は3.3%増大するなど増加傾向にあります。今後も健全な制度運営にさらなる努力を要望します。

### 下水道事業特別会計

ポイント 男衾駅東4.9ヘクタールの面整備を実施  
認可面積の90.7%(339.7ヘクタール)が完了

歳入 5億4900万円  
歳出 5億2900万円

議会の視点 男衾駅東の面整備、下水道使用料

### 農業集落排水事業特別会計

ポイント 処理施設のポンプや劣化部品を交換  
接続率は3地区合計で85.1%(696戸)

歳入 8900万円  
歳出 8600万円

議会の視点 折原地区の接続率向上、今後の方向性

### 水道事業会計

ポイント 年間総配水量 494万290m<sup>3</sup>、年間有収水量 454万8752m<sup>3</sup>  
今後10年間の方向を示す水道ビジョンを策定

収益的収入 10億3000万円  
収益的支出 8億6000万円  
資本的収入 3300万円  
資本的支出 2億6900万円

議会の視点 年間有収水量の増加要因、老朽管の更新見込み



老朽管の更新工事を進めています

**私はこう考える 反対討論**  
田母神節子議員  
使用水量に見合う3段階の料金設定を  
1日たりとも欠かせない水です。安心して利用できるためには、使った量に見合った料金設定が必要です。

**私はこう考える 賛成討論**  
大久保博幸議員  
純利益の増、企業経営の努力が見える  
県営水道からの受水費を削減する等、経費の縮減や漏水事故防止等、施設整備が進み純利益が増加しています。

# 平成27年度一般会計・特別会計 決算を認定しました

このような審議を経て寄居町議会は、

町立保育所の開所時間を延長 ほか

次のページは